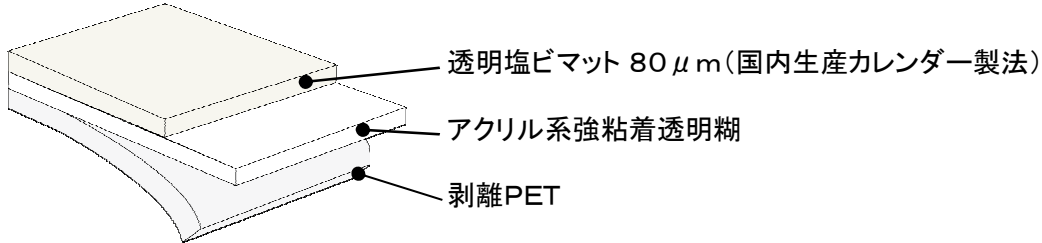


オーバーラミネート KD-RVL-M

(株)協同制作
東京都荒川区西日暮里1-62-21
TEL 03-3805-2501



【表面基材】

試験項目		測定結果	測定方法
引張強度 N	縦	35.4	JIS K6734に準ずる 50mm/分
	横	29.7	
伸長率 %	縦	232	JIS K6734に準ずる 50mm/分
	横	263	
引裂強度 N	縦	10.9	JIS K6732に準ずる 200mm/分
	横	10.6	
加熱収縮率 %	縦	-6.0	JIS K6734に準ずる 100°C/30分間
	横	+2.4	

* 数値は代表測定値で規格ではありません。

試験項目及び方法

◎粘着力(JIS Z-0237:2000に準ず。)

試料を25 mm×150 mmに切り、被着体に貼合わせ2 kgゴムローラーで1往復圧着し、引張試験機を用いて、20分値と24時間値を測定する。
測定条件: 180°剥離、測定環境23°C・50%RH・剥離速度300 mm/min

◎保持力(JIS Z-0237:2000に準ず。)

反測定側にPET#25を裏打ちし、試料を25 mm×100 mmに切り、ステンレス板に貼合わせ面積を25 mm×25 mmになるように貼合わせ1往復圧着した後、40°Cの雰囲気中で5万秒間1 kgの静荷重をかけ、ズレた距離を測定する。

◎ボールタック(JIS Z-0237:2000に準ず。)

J. DOW法: 傾斜角30度で助走10 cm、糊面10 cmの試料にスチールボール(直径1/32~32/32インチ)を転がし、糊面中央で止まる最大直径のボールを探す。

◎耐候性

サンシャインW-O-M 1500時間照射後、外観を観察する。

◎可視光線透過率および紫外線カット率

分光光度計を用いて波長200~800 nmにおける各波長を測定し、JIS A 5759(2008)に準じて可視光線透過率および紫外線カット率を算出する。

【試験結果】

試験項目		測定結果	
粘着力 N/25mm	ステンレス	20分値	36.3
		24時間値	38.9
保持力 (mm/50,000秒)		0.1	
ボールタック (No.)		4	
耐候性 サンシャインW-O-M 1500時間		著しい変化なし	
可視光線透過率(%)		86.0	
紫外線カット率(%)		99.3	

* 上記記載内容は測定結果の一例であり、保証性能ではありません。

以 上